

宇宙安全保障構想の方向性(案)

1. 策定の趣旨

昨年12月に策定された国家安全保障戦略において、民間技術の防衛分野への活用などを含めた、宇宙の安全保障の分野の課題と政策を具体化し、宇宙基本計画等に反映させていくため政府の構想を策定する旨が明記された。これを踏まえ、宇宙安全保障構想(仮称)を令和5年夏頃の策定を目指す。

2. 宇宙をめぐる安全保障環境と課題

- 新たな国家間競争の時代へ突入、宇宙空間もこの国家間競争の主要な舞台
- 宇宙システムは我が国の経済社会インフラを支え、国民生活の安全・安心を確保するために不可欠な情報を提供
- 商用宇宙分野での競争や宇宙ビジネスへの新規参入が加速
- ウクライナ侵略では、欧米の民間衛星のデータが軍事作戦に直接利用、先端技術によって衛星画像の分析が大幅に自律化、クラウドベースのデータ管理とデータ・ソリューション技術との融合によって前線の部隊による衛星データの即時利用
- 宇宙空間を巡る軍事的競争の加速
- 宇宙空間における脅威とリスクの拡大
- 二つの宇宙安全保障
「宇宙からの安全保障」と「宇宙における安全保障」といった二つの取組に対応していく必要

3. 宇宙安全保障を確保するための基本方針

- 国家安全保障戦略における我が国の安全保障上の目標
 - ① 我が国の主権と独立を維持し、我が国が国内・外交に関する政策を自主的に決定できる国であり続け、我が国の領域、国民の生命・身体・財産を守ること。
 - ② 安全保障政策の遂行を通じて我が国の経済が成長できる国際環境を主体的に確保すること。
 - ③ 国際社会の主要なアクターとして、同盟国・同志国等と連携し、国際関係における新たな均衡を、特にインド太平洋地域において実現すること。
 - ④ 多国間の協力を進め、国際社会が共存共栄できる環境を実現すること。
- 宇宙安全保障上の目標
宇宙空間を通じて上記の目標に貢献すること

4. 宇宙安全保障の将来像

- 主要機能
 - 宇宙からの安全保障のための主要機能
 - 宇宙における安全保障のための主要機能
- 重視すべき事項

5. 将来像を実現するに当たり必要な取組

- 取組1 : 宇宙からの安全保障に係る取組
- 取組2 : 宇宙における安全保障に係る取組
- 取組3 : 力強い宇宙産業・イノベーション基盤の創出に係る取組

第56回宇宙安全保障委員会